

# スポットカラー変換について

イラストレーター上でスポットカラーの指定を行ったファイルの場合

例：DIC640とDIC561の2色で印刷してほしい場合。



DIC640はプロセスに変換すると、C94.06、M19.89、Y4.34の配合ですが、あくまでも1つの色として扱われるのでCに変更しておきます。



DIC561はプロセスに変換すると、C2.18、M92.08、Y31.75の配合ですが、これはMに変更しておきます。



写真も同様、DIC640で印刷したい場合はCに、



DIC561で印刷したい場合はMに変更します。



その際、DIC640とDIC561が混じった色に印刷したい場合はCとMがまじった組み合わせにします。



## イラストレーター上での変換方法

1.スポットカラーを選択し、下の部分をクリックします

2.カラーモードがスウォッチと  
なっています。ここをCMYKにします  
変更したい色の%を入力します  
この場合はC100にします

3.カラータイプを  
プロセスカラーにします  
**プロセスカラーにするのを忘れないように!**

